

2  
0  
1  
7

CHUKYO  
BANK  
DISCLOSURE  
REPORT

2017年度中間期

ディスクロージャー誌



## 経営ビジョン

### 私たちの使命：「地域社会の発展に貢献する」

1. 健全で透明性の高い経営を行い、地域の皆さまの声を真摯に受け止め、信頼される存在であり続けること。
  2. お客さま第一主義の精神で、質の高い金融サービスを提供し、お客さまの期待にお応えし続けること。
  3. 働きがいや活気に満ちた組織へ進化し続け、お客さまと地域社会の豊かな未来の創造に貢献し続けること。
- それが、私たちの使命です。

### 目指す姿：「いちばんに相談したい銀行」

1. **期待に応え続けるクオリティ**  
様々なご要望やニーズに真摯に向き合い、高い専門性と魅力ある商品やサービスの提供、MUFGグループとの連携で、お客さまの期待にお応えし続ける。
2. **健全かつ透明で信頼される経営**  
法令の遵守、環境への配慮、適切なリスク管理や企業情報の積極的な開示などを通じ、健全で透明性の高い経営を行う。
3. **地域に貢献し続ける存在**  
役職員の能力が十分に発揮され、チームワークをいかした活力ある銀行への進化によりお客さまから選ばれ、地域社会に貢献し続ける。

## 行動指針

### 私たちは、中京銀行・MUFGグループの一員としての誇りを持ち、「いちばんに相談したい銀行」を実現します。

1. **誠実な行動**  
私たちは、常にお客さま本位の精神で誠実に行動し、お客さまの信頼にお応えします。
2. **クオリティの追求**  
私たちは、お客さまの言葉にされない思いや期待にも的確にお応えするため自らのクオリティを高め、熱意とスピード感をもって行動します。
3. **成長と挑戦**  
私たちは、常に自らの役割を自覚し目標の達成や課題解決に対し、強い意志で挑戦し続けることにより成長していきます。
4. **チームワークの発揮**  
私たちは、お互いを尊重しコミュニケーションを重視しながら、責任をもって役割を果たすことにより、チームワークを発揮します。
5. **ルールの遵守**  
私たちは、社会的良識に基づき公正・誠実に行動するとともに、法令やルールを遵守し、反社会的勢力には毅然と対応します。



### 中京銀行のプロフィール (平成29年9月末現在)

名称	／ 株式会社 中京銀行
本店所在地	／ 名古屋市中区 栄三丁目33番13号
創業	／ 昭和18年2月10日
資本金	／ 318億44百万円
預金	／ 1兆7,859億円
貸出金	／ 1兆3,048億円
店舗数	／ 87カ店 (うちインターネット支店1)
従業員数	／ 1,258名

## ごあいさつ

日頃から中京銀行をお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。

この度、2017年度中間期ディスクロージャー誌を作成いたしました。ご一読いただき、当行に対するご理解を深めていただければ幸いです。

さて、我が国の経済は、緩やかな回復基調が続いております。輸出や生産の持ち直しなどにより、企業収益や雇用情勢は改善傾向が持続するなど底堅く推移しました。東海地区の経済におきましても、海外経済の緩やかな回復により、輸出や生産は増加傾向で推移し、設備投資の水準が維持されるとともに、雇用や所得環境の改善などにより個人消費も堅調に推移しました。

このような情勢の中、地域のお客さまを支え経済の発展に貢献するという地域金融機関の役割はますます重要なものとなっていると考えております。当行は、経営ビジョンの目指す姿に「いちばんに相談したい銀行」を掲げ、更なるサービス品質の向上に取り組むことで、お客さまの事業の発展や豊かな暮らしに貢献してまいりたいと考えております。

こうした考えに基づき、平成27年4月にスタートさせた第16次中期経営計画では、様々な施策を展開しております。この計画では、「感謝の心で地域にこたえる」をテーマとし、揺るぎない経営基盤の確立に向けて、「人材基盤」、「顧客基盤」、「財務基盤」の3つの基本戦略に基づく諸施策を推進し、地域での存在感の向上と地域金融機関としての企業価値の向上に努めております。当行は、多様化する地域のお客さまのニーズに感謝の気持ちをもってお応えすることで、金融サービスを通じて地域経済の発展や活性化に貢献してまいります。

役職員一同、地域経済の発展のために一丸となって努力してまいりますので、引き続き皆さまのご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



平成30年1月

取締役頭取 **永井 涼**

# 中小企業の経営改善および地域経済活性化のための取組状況

経営改善、事業再生に意欲を持って取り組んでいる中小企業や小規模事業者のお客さまには、個々の経営課題の解決に向け、経営改善計画の策定支援、フォローなどの経営相談にお応えしております。また外部専門家、外部機関とのネットワークも活用し、当行のコンサルティング機能を発揮して積極的なサポートをしております。

## 金融円滑化の基本方針

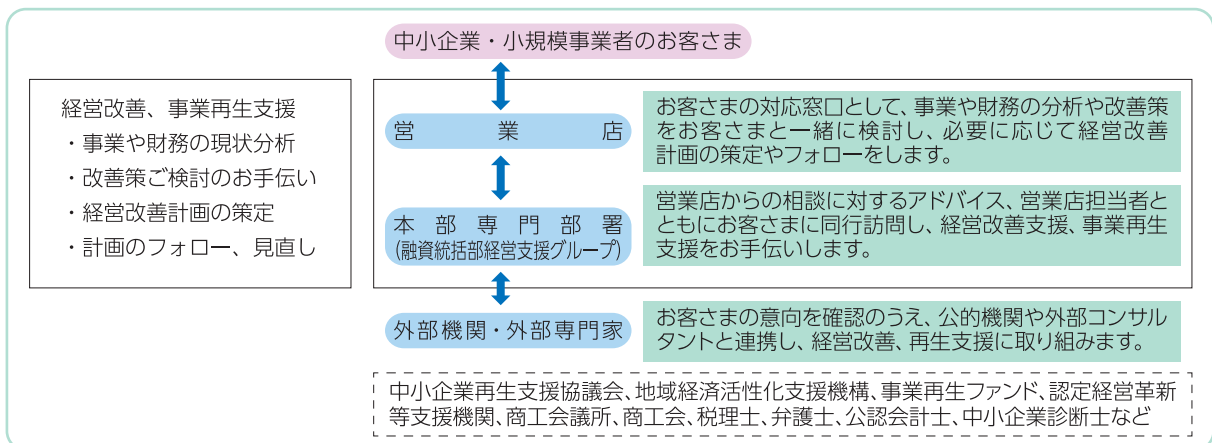
- (1)お客さまへの円滑な金融仲介は、当行の最も重要な社会的役割の一つであり、中小企業者や住宅資金借入のお客さまからの新規のお借入のお申出や、お借入の弁済負担軽減等に関わることには真摯な対応を心がけ、お客さまのご希望に沿うよう努力します。
- (2)与信判断に当たっては、決算内容や業種等のお客さまの外形的な事実だけではなく、経営実態や特性をきめ細かく検討する等、個別企業や個人の実情に応じた的確な融資判断・条件検討を行います。
- (3)お客さまからのお申出事項に対しては、お客さま本位の姿勢で、契約内容や結論に至った理由・経緯を可能な限り丁寧に説明します。
- (4)お客さまにとって必要と判断した場合には、経営改善に向けての経営相談・経営指導を行うよう努めます。
- (5)お客さまからのご照会・ご相談・ご要望・苦情等については、顧客保護等管理方針に則り、適正な対応に努めます。
- (6)お客さまからのお借入の弁済負担軽減等に関わることには、守秘義務に留意しつつ、お客さまの同意を前提に他の金融機関等と情報の確認を行うなど、緊密な連携を図ります。
- (7)与信判断に当たって当行行員が、お客さまの事業価値を十分に把握・検討できるよう、必要な教育研修または臨店指導等を行います。

## 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

当行は、お客さまへの円滑な資金供給を最も重要な社会的役割の一つと位置付け、その実現に取り組んでおります。「金融円滑化の基本方針」に基づいて、お客さまからのご返済の条件変更や新たなお借入のご相談などに対して、営業店・本部が一体となって、支援していく態勢を構築しております。

平成27年9月に一般社団法人愛知県中小企業診断士協会と、お取引先企業の経営相談、事業再生、創業等の各種ニーズ・課題に対して外部専門人材を有効に活用するため、「〈中京〉中小企業診断士紹介サービス」の取扱いを開始しました。

### ■ 中小企業・小規模事業者の経営支援体制



## 中小企業の経営支援に関する取組状況

地域のお客さまの事業発展に貢献することを目的とし、ビジネスマッチング、外部機関との連携、経営改善支援などお客さまに役立つ事業支援に取り組んでおります。

### 創業・新規事業開拓の支援

#### ■ 創業支援パッケージ

創業をお考えのお客さまや、創業から間もないお客さまの、創業準備から創業期におけるさまざまな問題を解決するため、支援機能や連携機能をパッケージとしてご提供いたします。

#### ■ 尾張地区 産官学金連携 地域産業活性化セミナー

平成29年11月に当行取引先および商工会議所・商工会の会員企業を対象に「尾張地区 産官学金連携 地域産業活性化セミナー」を開催いたしました。当行は、企業と大学が有する高度な知識や研究成果を結びつけることで、新商品開発や新規分野への進出を支援してまいります。



(尾張地区 産官学金連携 地域産業活性化セミナー)

## 成長段階における支援

### ■ Business Link 商賈繁盛への参加

平成29年2月にPACIFICO YOKOHAMAで開催された「第14回Business Link 商賈繁盛 at PACIFICO YOKOHAMA」に主催参加しました。本商談会には、約4,000社の企業が参加し、活発な企業間の交流が行われました。

当行は、三菱UFJフィナンシャル・グループの幅広いお取引先企業との商談機会をお客さまに提供させていただくことにより、販路拡大による企業成長を通じて地域の活性化に貢献してまいります。

### ■ 海外進出支援への取組み

当行は、邦銀随一の海外ネットワークを有する三菱東京UFJ銀行および三菱UFJフィナンシャル・グループのコンサルティング会社である三菱UFJリサーチ&コンサルティングとの三社間で、「国際業務分野に関する包括業務協力協定」を締結しており、三菱UFJフィナンシャル・グループが有する海外情報や海外進出に関するアドバイスなどのコンサルティングサービスを提供しております。

また、海外進出支援強化の一環として、三菱東京UFJ銀行が主催する海外セミナー（グローバル経営支援セミナー）に後援という形で参加し、お客さまに海外の最新情報を提供するとともに三菱UFJフィナンシャル・グループの総合力でお客さまの海外ビジネス展開を積極的に支援しています。

### ■ その他の海外進出支援メニュー

- ① あいおいニッセイ同和損害保険・東京海上日動火災保険の海外ネットワークやリスクマネジメントに関するノウハウを活用し海外ビジネスを多面的に支援
- ② セコムが保有する海外ネットワークやリスクマネジメントに関するノウハウを提供し、海外ビジネスを支援
- ③ 日本政策金融公庫と「スタンドバイクレジット制度」にかかる基本契約を締結し、海外での資金調達を支援
- ④ 「新輸出大国コンソーシアム」に支援機関として参加し、お客さまを外務省やJETROなど海外展開に知見がある機関と連携し支援

## 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- 営業店及び本部専門部署の個別訪問等による経営改善指導や経営改善計画書策定支援など、個々のお取引先に適した支援を行った結果、39先のお取引先の経営改善につながりました。
- 外部専門機関・外部専門家との連携については、中小企業再生支援協議会1先、経営改善支援センター2先を利用しました。また、外部コンサルタントは7先に導入しました。

## 地域の活性化に関する取組状況

外部機関と連携して、地域の活性化につながる様々な活動に取り組んでおります。

### あいおいニッセイ同和損害保険株式会社との地方創生に関する「業務提携契約書」の締結

平成29年9月に、東海地区の地方銀行では当行が初めて、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と地方創生に関する「業務提携契約書」を締結いたしました。

当行とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社は、相互のノウハウを活用し、地方創生の深化に資するため、双方の強みや特徴が活かせる業務について連携してまいります。

(連携内容)

1. 地域活性化に関すること
2. 地域資源の活用に関すること
3. 人材育成に関すること
4. その他、本協定の目的に資すること

株式会社中京銀行とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
との地方創生に関する業務提携協定の締結式



(締結式)

### 愛知県との連携施策「あいち女性の活躍サポータープロジェクト」への取組み

当行は、平成29年1月に愛知県と締結した「地方創生に関する包括協定」に基づく連携施策として、平成29年7月より、「あいち女性の活躍サポータープロジェクト」に参画しております。今後も愛知県との連携施策に積極的に取り組むことにより、地域の活性化に貢献してまいります。

プロジェクト名	あいち女性の活躍サポータープロジェクト
目的	愛知県と中京銀行が連携して県内中小企業等の女性の活躍促進を図ること
プロジェクトへの参画内容	1. 行員向け研修会の開催(平成29年7・8月) 2. 取引先中小企業等に対する「あいち女性の輝きカンパニー」の認証取得など、女性の活躍に向けた県施策活用の働きかけ 3. 「女性の活躍促進」に関するセミナーの共催 4. 活動報告会の開催

## 地域密着型金融への取組み

当行は、経営ビジョンの目指す姿に「いちばんに相談したい銀行」を掲げ、お客さまと課題を共有し、ともに解決していくことで、お客さまの事業や地域の発展に貢献してまいります。地域密着型金融の取組みを中期経営計画に盛り込み、積極的に推進することで「いちばんに相談したい銀行」を実現してまいります。

### 地域密着型金融の取組み

地方版総合戦略策定及び推進への積極的な参画	地域の産官学金労との連携
地域企業のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮	創業支援 新規事業支援 成長段階における支援 事業承継等の支援
地域産業の競争力強化支援	中小企業融資 資金調達の多様化支援
地域と連携した地域経済・生活圏の形成支援	地域の活性化に関する支援

### 平成29年度の数値目標と実績

推進項目	目標(平成29年4月～平成30年3月)	実績(平成29年4月～平成29年9月)
ビジネスマッチングの情報獲得件数	14,100件	6,503件
事業承継、M&Aの経営相談件数	350件	127件
創業支援パッケージの提案件数	30件	11件

## 地域の皆さまへの新規融資等の取組み

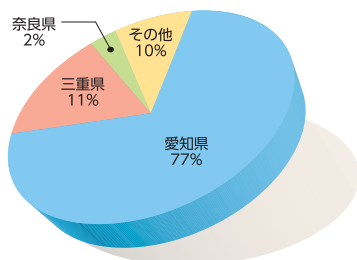
### 新規融資の基本方針

- (1)中小企業・小規模事業者の成長可能性を重視した新規融資の取組みを経営の最重要項目のひとつとして位置付け、地域経済の活性化のために、積極的に取り組んでまいります。
- (2)企業の経営改善、事業再生、育成・成長を支援するため、コンサルティング機能の発揮とともに、外部機関との提携・連携にも取り組み、新規融資に積極的に取り組んでまいります。
- (3)企業の経営実態や将来性等の把握に努めるとともに、不動産担保や保証に過度に依存しない新たな融資手法を用いることで、資金需要に幅広く応えてまいります。

### 地域別貸出金分布

愛知県、三重県、奈良県を主な営業基盤としており、これらの地域のお客さまからのご預金を中小企業や個人を中心としたお客さまにご融資して、地域経済の活性化に役立てています。

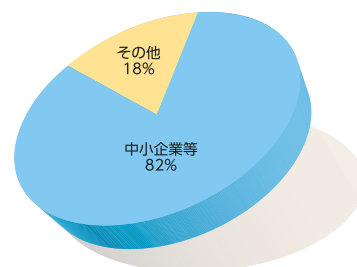
愛知県、三重県、奈良県内での貸出金残高は1兆1,669億円であり、総貸出金残高1兆3,048億円のうち90%を占めています。



### 中小企業等への貸出金比率

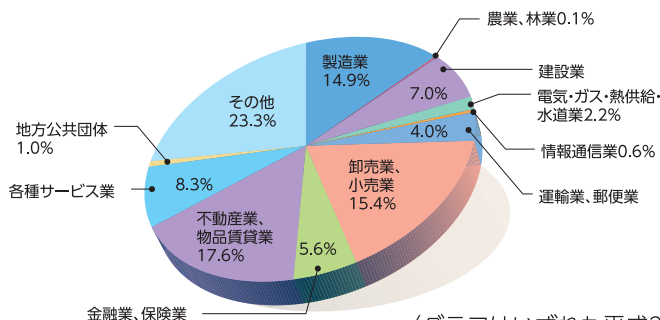
中小企業・小規模事業者の成長可能性を重視した新規融資の取組みを経営の最重要項目のひとつとして位置付け、地域経済の活性化のために、積極的に取り組んでおります。

中小企業等への貸出金残高は1兆687億円で、総貸出金残高のうち82%を占めています。



### 業種別貸出金の状況

特定業種に偏ることなく、地域の幅広い業種のお役に立てるよう心がけています。



(グラフはいずれも平成29年9月末現在)

## 事業性評価への取組み

### ■ 事業性評価に基づく融資等を進めるための経営方針と行内体制の整備状況について

当行は、財務データや担保・保証に必要以上に依存することなく、お客さまの事業内容および成長可能性を適切に評価することで、事業性評価に基づく融資等について積極的に取り組んでまいります。また、当行では、平成29年10月1日に事業性評価に関する専門部署として新設した事業性評価室を中心に、事業性評価に基づく融資等を進めるための経営方針を実現すべく、お客さまの事業内容および成長可能性などを適切に評価するための体制の整備や、行員の訓練、自己啓発セミナーの開催などを行い、当行全体で着実に遂行できるよう努めてまいります。

### ■ 経営者保証ガイドラインの活用状況

「経営者保証に関するガイドライン」の活用状況は以下のとおりです。

取組項目	平成27年度 上期	平成27年度 下期	平成28年度 上期	平成28年度 下期	平成29年度 上期
新規に無保証で融資した件数(※1) (経営者保証の代替的な融資手法(※2) を活用した件数を含みます。)	747件	823件	876件	938件	959件
新規融資件数(※3)	6,135件	6,748件	6,238件	7,037件	6,170件
新規融資に占める経営者保証に依存 しない融資の割合	12.18%	12.20%	14.04%	13.33%	15.54%

※1 経営者保証に関するガイドラインに基づく、中小企業のお客さまが対象となります。

※2 経営者保証の代替的な融資手法とは、停止条件付保証契約、解除条件付保証契約およびABLが対象となります。

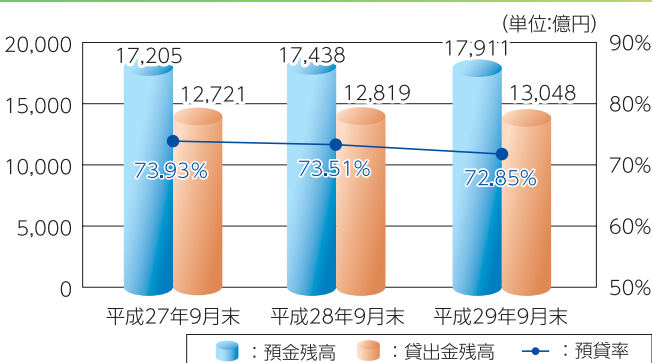
※3 「新規に無保証で融資した件数」および「新規融資件数」には、既存借入の借換えを含みます。

## 預貸率の推移

預金は、法人預金を中心に前年比473億円増加し、平成29年9月末残高は1兆7,911億円となりました。一方、貸出金は中小企業等貸出の増加により、前年比229億円増加し、平成29年9月末残高は1兆3,048億円となりました。

その結果、預貸率(貸出金の預金に対する比率)は72.85%になっております。

(注)預金には譲渡性預金を含んでおります。



## 中小企業向け融資への取組み

### ■ 中京地方創生ファンド-α

中小企業の皆さまのニーズにお応えするため、様々な融資商品を取り揃えており、地方創生に取り組まれているお客さま向けに、「中京地方創生ファンド-α」を取り扱っております。ローカル版クールジャパンの推進や、地場産業の競争力強化に繋がる独自性のある取組み等、下記11項目を『地方創生の取組み』と捉え、これらの取組みを行っているお客さまを資金調達面より支援いたします。

#### 地方創生の取組み

- |   |                            |
|---|----------------------------|
| ①ローカル版クールジャパンの推進                        | ⑦事業承継・M&A                  |
| ②雇用増加・人材育成・雇用対策                         | ⑧グローバル展開                   |
| ③ものづくりの活性化または、サービス(付加価値)向上に繋がる独自性のある取組み | ⑨外部機関との連携や補助金等を活用した取組み     |
| ④地場産業の競争力強化に繋がる独自性のある取組み                | ⑩経営力向上計画が認定され、経営力の強化を図る取組み |
| ⑤地方公共団体等との連携や施策に基づく取組み                  | ⑪健康経営への取組み                 |
| ⑥包括的創業支援                                |                            |

#### ⑪健康経営への取組み

平成29年6月に全国健康保険協会愛知支部と、平成29年12月に健康保険組合連合会愛知連合会と「業務連携・協力に関する覚書」を締結いたしました。本覚書締結により、中京地方創生ファンド-αの申込み時の条件である地方創生の取組みの項目に健康宣言の認定を受けた事業者を対象とする「⑪健康経営への取組み」を追加いたしました。



(締結式)

# I N D E X

## 連結情報

企業集団の状況	8
関係会社の状況	8
平成29年度中間期の概況	9
当行および当行グループの業績	9
主要な経営指標等	9
中間連結貸借対照表	10
中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	10
監査証明	10
中間連結株主資本等変動計算書	11
中間連結キャッシュ・フロー計算書	12
中間連結財務諸表の作成方針	13
中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	13
注記事項	14
セグメント情報等	17
リスク管理債権	17
特定海外債権残高	17

## 単体情報

事業の概況	18
主要な経営指標等	18

## ●中間財務諸表

中間貸借対照表	19
中間損益計算書	19
監査証明	19
中間株主資本等変動計算書	20
重要な会計方針	21
注記事項	22

## ●損益の状況

粗利益	23
役務取引の状況	23
その他業務収支の内訳	23
利鞘	23
利益率	23
資金運用勘定・調達勘定平均残高等	24
受取利息・支払利息の増減	25

## ●営業の状況

### 預金

預金科目別残高・構成比	26
従業員1人当たりおよび1店舗当たり預金残高	26
定期預金の残存期間別残高	26

### 融資

貸出金残高	27
従業員1人当たりおよび1店舗当たり貸出金残高	27
預貸率	27
貸出金・支払承諾見返の担保別内訳	27
貸出金使途別残高	28
個人ローンの状況	28
中小企業等向貸出金残高	28
貸出金業種別残高・構成比	28
貸出金の残存期間別残高	29

貸倒引当金の内訳	29
貸出金償却額	29
金融再生法に基づく開示債権	29
リスク管理債権	29
特定海外債権残高	29

## 証券

保有有価証券残高・構成比	30
有価証券の残存期間別残高	30
預証率	30
商品有価証券売買高	30
商品有価証券平均残高	30
公共債引受額	30
公共債および証券投資信託窓販実績	30

## 時価情報

有価証券の時価等	31
金銭の信託の時価等	32
その他有価証券評価差額金	32

## デリバティブ

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引	32
ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引	33
デリバティブ取引の状況	33

## 役員・株式の状況

役員	34
株式の状況	34

## 自己資本比率規制の第3の柱(市場規律)に基づく開示事項

自己資本の構成に関する開示事項	35
定量的な開示事項	37

開示項目索引	46
店舗のご案内	47
店舗配置図	48